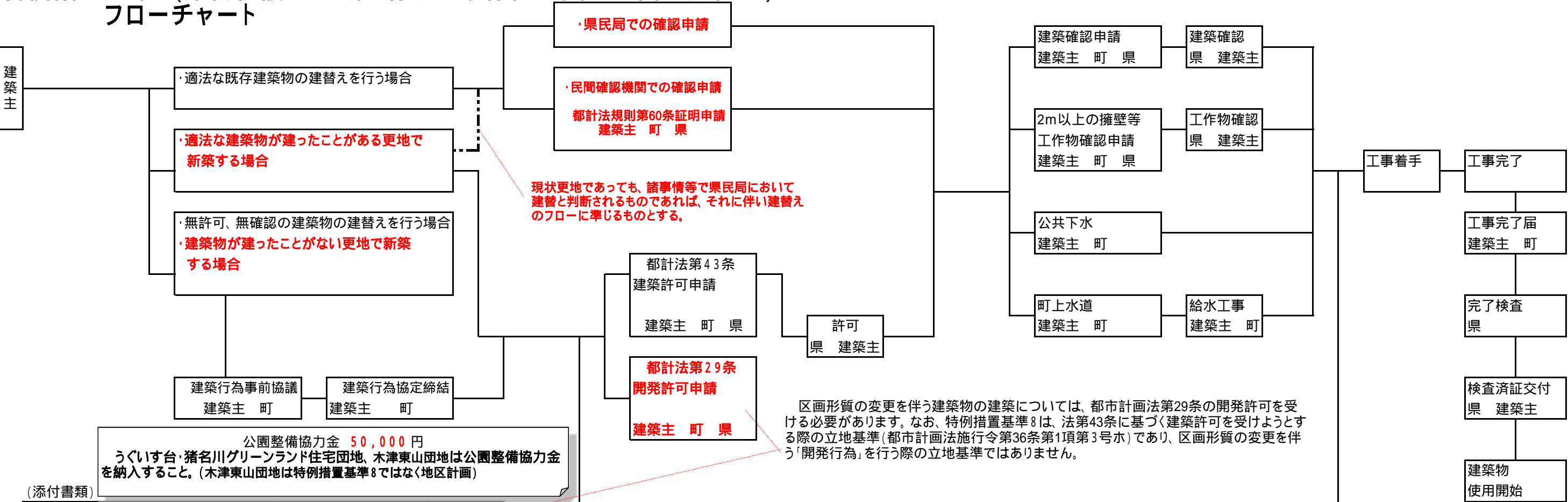


特例措置基準8 (市街化調整区域に存する既存住宅団地の自己用住宅)
フローチャート



	建築行為承認申請	法第43条申請	法第29条申請
委任状			
附近見取図			
敷地現況図			
敷地横断面図			
求積図(道路接道延長の確認できるもの)			
配置図			
平面図			
立面図(2面以上)			
土地利用計画断面図			
字限図			
登記簿謄本			
理由書			
排水・給水計画平面図			
排水計画縦断面図			
排水施設構造図			
排水流域図			
造成計画平面図			
造成計画縦横断面図			
構造・規模図書			
防災計画図			
町長との協定書の写し			
暫定措置対象団地承認通知書写し			
その他町長が必要と認める図書 (自治会長へ説明したことの確認資料)			

建築行為取扱承認基準(注意事項)

特例措置対象団地承認区域内でかつ、1宅地かねがね200㎡以上(団地によっては150㎡以上)の敷地であること。
容積率100%以下、建蔽率60%以下及び、地上部の階数2、最高高さ10m以内であること。
うぐいす台・猪名川グリーンランド住宅団地、木津東山住宅地は公園整備協力金を納入すること。(木津東山団地は特例措置基準8ではなく地区計画)
都計法第43条の許可を受ける際、都計法施行令第36条の基準を満たすことが必要であり、
特に旭ヶ丘住宅団地は、敷地の安全性について確認し、対策を講じること。